

(社)日本造園組合連合会石川県支部環境行動計画

平成23年3月25日

取組方針

(社)日本造園組合連合会石川県支部は造園業を営む方々が加入しており、当支部は、技能者の特例講習会や庭園アドバイザーの研修会を通じ『日頃の技術の研鑽が、魅力あるまちづくりにつながる』ことをモットーに、魅力ある美しい地球を未来に残すため、業界の発展と地域での環境保全活動にまい進する決意です。

また、当組合が事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指していきます。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくす

- ① 事業活動の中での省エネルギーと省資源（紙使用量の節減・節水）
- ② 個人のごみは持ち込まないようにいたします。
- ③ 資源の有効な利用を図ります。
- ④ 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）の徹底

この方針に基づいて組合員一人ひとりが環境意識をもち、環境に配慮した行動が出来るように、環境教育を実施し、自主的に環境保全活動に取り組むための取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全組合員に周知します。

平成23年3月25日

(社)日本造園組合連合会石川県支部

支部長 磯野進吾

3 環境負荷の低減目標

2012年に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。(数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも2010年です。)

【目標1】 二酸化炭素の総排出量を3%削減する



【目標2】 産業廃棄物の排出量を0%削減する



【目標3】 コピー用紙の使用量を3%削減する



【目標4】 水使用量を3%削減する



【目標5】 危険物・洗浄剤の安全管理を徹底する

4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組1】 二酸化炭素排出量の削減

(事務での取組)

- ・ 事務室の空調温度を適正(冷房時28度、暖房時20度)に設定する
- ・ 昼休み消灯と人のいない部屋の消灯を徹底する
- ・ パソコンとコピー機の節電機能を活用する
- ・ 車の空調温度を適正温度に設定する

【取組2】 廃棄物の適正管理と排出量の削減

(一般廃棄物)

- ・ ごみの分別を徹底し、リサイクル・リユースに努める
- ・ 排出する廃棄物の重さを計り、記録する
- ・ 詰め替え可能な製品、簡易包装の製品を優先的に選んで購入する
- ・ 製品をできるだけ長期間使用する

【取組3】 コピー用紙使用量の削減

- ・ 両面印刷、両面コピーを徹底する
- ・ 使用済み用紙の裏面を利用する

- ・ 書類、資料の電子データ化を進める

【取組4】 水使用量の削減

- ・ 配管からの漏水を定期的に点検する
- ・ 手洗い場に節水を呼びかける標語シールを掲示する
- ・ 水道蛇口に節水こまを設置する

【取組5】 危険物・洗浄剤の安全管理

- ・ 洗浄剤・使用済み洗浄剤は、決められた保管場所に保管する
- ・ 洗浄剤・使用済み洗浄剤の容器は、確実に蓋をする
- ・ 洗浄剤を取り扱う組合員に対して定期的に安全教育を行う

【取組6】 その他の取組

- ・ 毎月、全組合員による現場総点検を行い、5Sを徹底する
- ・ 組合員による技術提案制度で、環境への取組についても提案を募集する

5 環境行動計画の実施体制

事務局長を委員長とする環境活動委員会を設け、一年ごとに取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックします。